

責任ある調達に関する指針

私たちは、最先端の検査サービスを安定的に提供するため、取引先を共に価値を創造する重要なパートナーと位置づけています。公平かつ公正な取引を通じて、透明性の高い調達活動を推進し、取引先との相互信頼に基づいた持続可能な成長を目指します。

1. 公平・公正な取引機会の提供と自由競争の維持

私たちは、国内外を問わず、すべての取引先に対して門戸を広げ、公平な取引機会を提供します。取引先の選定にあたっては、経営の健全性、品質の信頼性、供給の安定性、および技術力等を客観的な基準に基づいて総合的に判断します。特定の企業との不適切な癒着や、優越的地位を利用した不当な不利益の押し付けを排除し、自由な競争原理に基づいた健全な商慣習を遵守します。

2. 徹底した腐敗防止と誠実な関係性

私たちは、調達活動における贈収賄、不適切な接待・贈答、およびその他の不正な利益供与を一切容認しません。過去に業界で発生した汚職事案を教訓とし、取引先との癒着を防止するための厳格な倫理規範を維持します。すべての役職員は、取引先と公私を混同しない節度ある関係を保ち、透明かつ清廉な調達プロセスを徹底することで、社会から疑念を抱かれることのない誠実な取引を遂行します。

3. 供給リスクの管理と安定調達の確保

バイオ事業の継続に不可欠な試薬・資材の安定確保を最優先事項と捉えます。特定のメーカーやサプライヤーへの依存度が高い物資については、取引先との緊密な連携と情報の共有を通じて、供給途絶リスクの早期把握に努めます。予期せぬ事態においても検査サービスを滞りなく提供できるよう、適切な在庫管理と代替策の検討を含むリスクマネジメントを行い、調達基盤の強化を継続的に図ります。

4. 反社会的勢力の排除と社会的責任の遂行

私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および関連団体との取引を一切行いません。すべての取引先に対して、反社会的勢力との関係遮断を求め、契約条項等を通じてその実効性を担保します。また、現在は取引先に対して直接的な環境・社会配慮の要求を課す立場にないものの、自らの調達活動が社会に与える影響を常に考慮し、倫理的に正しい調達のあり方を追求し続けます。

2026 年 1 月 21 日
プロテオブリッジ株式会社
代表取締役 熊谷 亮